

# 東京PCB廃棄物処理事業だより(No.2)

## 試運転の状況について

東京PCB廃棄物処理施設においては、PCBの処理を安全確実にを行うために6月から機器の単体調整試験、7月からは模擬廃棄物を使用した負荷試運転と併せて総合調整試験を行い、順調に進捗しております。

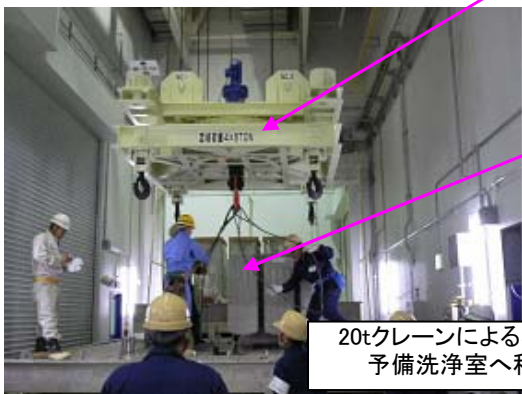
また、8月中旬には緊急停止機能試験を行い、各設備が安全に停止することを確認いたしました。

今後、9月上旬からPCB廃棄物を使用した負荷試験を行い、設備全体の処理性能の確認、環境保全性能（PCBやダイオキシン類の排出濃度等の確認、作業環境性能（作業場内のPCB濃度等）の確認、PCBの卒業確認（公定法と迅速法の相関等）等を行ってまいります。



外観（8月現在）

20t天井クレーン



トランス  
(非PCB廃棄物)

20tクレーンによる検査室から  
予備洗浄室へ移載作業

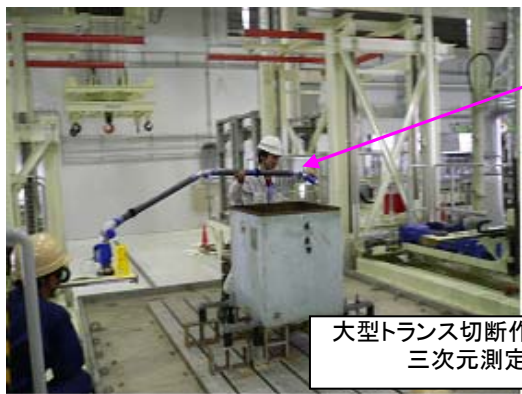
トランス  
(非PCB廃棄物)



抜油装置

抜油装置(除染室)  
取付け作業

三次元測定装置



大型トランス切断作業のための  
三次元測定作業

## 安全性と環境保全の確保に関する協定書について

7月15日（金）江東区、東京都及び弊社との間で「東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書」を締結しました。

この協定は東京PCB廃棄物処理事業に伴う環境負荷の低減を図ることにより、環境への汚染を未然に防止すると同時に、良好な生活環境を確保することによって、江東区民の健康の保護及び地球環境の保全に役立てることを目的としたものです。

具体的な項目としては、PCB廃棄物の受入れ、モニタリングの実施、緊急時の措置、情報公開の推進等について定められています。

## 官公署検査について

6月上旬から下旬にかけて、労働基準監督署の落成検査、臨港消防署の危険物製造所完成検査、東京都の産業廃棄物処理施設の使用前検査等の官公署検査を受け、計画どおりの施設が出来ていることをご確認頂きました。

## 東京PCB廃棄物処理事業環境安全委員会 PCB廃棄物処理事業検討委員会東京事業部会

8月9日（火）に第6回東京PCB廃棄物処理事業環境安全委員会を、また同11日（木）にPCB廃棄物処理事業検討委員会東京事業部会を東京PCB廃棄物処理施設のプレゼンテーションルームで開催しました。

弊社からは「試運転状況」及び「安全性と環境保全に関する協定書」について説明し、その後、施設の設備、収集運搬業者が使用する車輛、運搬容器等をご視察頂きました。

委員の先生方からは、安全性の確保、緊急時の体制、教育訓練などについてご質問やご意見がありました。

今後のPCB廃棄物を用いた試運転の結果等については次回の委員会において報告することとしております。



2階プレゼンテーションルームにて



漏れ防止型金属容器



反応塔



中央制御室にて

## 東京PCB廃棄物処理施設にPCB廃棄物を搬入できる収集運搬事業者について

「東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設への入門許可要綱」に基づき審査を行った結果、松田産業株式会社へ入門許可証を交付いたしました。

今後、入門許可証を交付した収集運搬事業者については、逐次JESCOホームページにおいて公表してまいります。

### ✦ 施工者より一言

6月29日の消防完成検査の合格により、施設施工の主体は、据付工事から試運転に移行し、現在は、PCBの入っていない模擬廃棄物を使用した設備全体の機能確認試験を順調に実施中であります。

9月からは、いよいよPCB廃棄物を使用した試運転となりますので、施工関係各社一同は、改めて安全第一を心掛け、気を引締めて取組む所存であります。

三菱重工業・類設計室異工種建設工事共同企業体



### 東京事業所が移転しました

東京事業所は、7月11日（月）に港区の本社内から中央防波堤内側埋立地内の東京PCB処理施設内へ移転をいたしました。新住所、新連絡先は下記のとおりです。

また、施設見学の受付については操業後、HP等でご案内をさせていただきます。

住所 〒135-0064 東京都江東区青海二丁目地先

電話 03-3599-6023 FAX 03-3599-6077